



## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年10月31日

上場会社名 株式会社ハードオフコーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 2674 URL <https://www.hardoff.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 山本 善政  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役社長室長兼経営管理本部長 (氏名) 長橋 健 TEL 0254-24-4344  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月8日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切り捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	8,985	△1.2	410	△23.5	486	△19.5	253	△31.8
2018年3月期第2四半期	9,096	2.4	536	△21.1	604	△22.7	371	△27.5

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 249百万円 (△36.1%) 2018年3月期第2四半期 390百万円 (4.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	18.79	—
2018年3月期第2四半期	27.57	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	15,562	12,932	83.1
2018年3月期	15,987	13,228	82.7

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 12,932百万円 2018年3月期 13,228百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	—	—	40.00	40.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,900	2.0	1,150	△8.0	1,250	△9.2	600	6.1	44.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2019年3月期2Q	13,954,000株	2018年3月期	13,954,000株
2019年3月期2Q	469,779株	2018年3月期	469,778株
2019年3月期2Q	13,484,222株	2018年3月期2Q	13,484,222株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・雇用政策により緩やかな回復基調が続く一方、米国の保護主義政策や地政学的リスクの不安から、海外経済は不確実性を増しており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下、当社グループにおきましては、中・長期ビジョンである「2030年度、1500店舗達成」に向け、「二刀流(リアルとネット)を磨き上げる」を年度テーマとして掲げました。商品ジャンルの深掘り、出張買い取りの強化などリアル店舗の魅力を高めると同時に、スマートフォン用アプリの開発を始めネット部門の強化を行い、リアルとネットの両方の強みを育てる取り組みを進めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間のリユース店舗の出店につきましては、台湾に出店したHARD OFF桃園中壢店(とうえんちゅうれきてん)を含め直営店3店舗、FC加盟店5店舗を新規出店いたしました。以上の結果、リユース店舗数は直営店は302店舗、FC加盟店は595店舗となり、合計897店舗となりました。

また、当連結会計期間において、新刊書籍販売店「ブックオン」を1店舗新規出店しております。

当第2四半期連結会計期間末時点における各業態別の店舗数は次表のとおりであります。

(単位:店)

店舗数	ハードオフ	オフハウス	モードオフ	ガレージ オフ	ホビーオフ	リカーオフ	ブックオフ	海外	リユース 合計	ブックオン
直営店	91 (±0)	86 (±0)	25 (+2)	9 (±0)	35 (±0)	4 (±0)	50 (±0)	2 (+1)	302 (+3)	3 (+1)
FC加盟店	262 (+1)	236 (+1)	5 (±0)	7 (±0)	81 (+2)	1 (±0)	—	3 (+1)	595 (+5)	—
合計	353 (+1)	322 (+1)	30 (+2)	16 (±0)	116 (+2)	5 (±0)	50 (±0)	5 (+2)	897 (+8)	3 (+1)

(注) 1. ( )内は期中増減数を表しております。

2. 子会社の株式会社エコモードおよび株式会社ハードオフファミリーが運営する店舗は直営店に含めておりません。

3. 子会社のECO TOWN HAWAII INC.が運営するECO TOWN Iwilei Storeと、台湾海德沃福股份有限公司が運営するHARD OFF桃園中壢店は、海外直営店に含めております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、6月に発生した大阪府北部地震、9月に発生した北海道胆振東部地震や台風の影響により、広範囲の店舗で休業や営業時間短縮を余儀なくされたこともあり、既存店売上高は前年同期比0.4%減と低調に推移しました。また、リユース直営店の新規出店は3店舗と大幅減少しました(前年同期は7店舗)。加えて、FC加盟店の新規出店も5店舗と前年同期を大きく下回ったことから(前年同期は16店舗)、新店への商品供給等のFC売上も減少しました。以上の結果、全社売上高は8,985百万円(前年同期比1.2%減)となりました。

利益面におきましては、売上総利益は1.0%の微減、店舗数の増加に伴い、販売費及び一般管理費が1.0%の微増となった結果、営業利益は410百万円(前年同期比23.5%減)、経常利益は486百万円(前年同期比19.5%減)となりました。また、固定資産の減損損失46百万円を特別損失として計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は253百万円(前年同期比31.8%減)となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は6,962百万円となり、前連結会計年度末に比べ404百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が611百万円減少、商品が163百万円増加したことによるものであります。固定資産は8,599百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円減少いたしました。これは主に投資その他の資産が22百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は15,562百万円となり、前連結会計年度末に比べ425百万円減少いたしました。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,565百万円となり、前連結会計年度末に比べ175百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が55百万円減少、およびその他に含まれる未払消費税が59百万円減少したことによるものであります。固定負債は1,065百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円増加いたしました。これは主にその他固定負債に含まれる長期リース債務が45百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は2,630百万円となり、前連結会計年度末に比べ129百万円減少いたしました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は12,932百万円となり、前連結会計年度末に比べ295百万円減少いたしました。これは主に剰余金の配当539百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は83.1%（前連結会計年度末は82.7%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の連結業績予想につきましては、2018年5月10日発表の業績予想値から修正しております。

詳細につきましては、本日（2018年10月31日）公表いたしました「2019年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,549,449	1,937,594
売掛金	481,226	522,076
商品	3,975,670	4,139,515
その他	365,568	366,828
貸倒引当金	△4,100	△3,129
流動資産合計	7,367,814	6,962,885
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,150,814	2,109,702
土地	970,044	970,044
その他(純額)	322,552	328,843
有形固定資産合計	3,443,410	3,408,590
無形固定資産		
のれん	42,449	11,979
その他	239,008	306,173
無形固定資産合計	281,457	318,153
投資その他の資産		
投資有価証券	2,131,963	2,116,272
その他	2,777,592	2,770,390
貸倒引当金	△14,295	△13,685
投資その他の資産合計	4,895,260	4,872,978
固定資産合計	8,620,128	8,599,722
資産合計	15,987,943	15,562,607

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	109,954	114,786
未払法人税等	283,033	227,611
その他	1,347,520	1,222,716
流動負債合計	1,740,508	1,565,114
固定負債		
資産除去債務	372,479	376,226
その他	646,947	689,210
固定負債合計	1,019,426	1,065,437
負債合計	2,759,935	2,630,552
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,676,275	1,676,275
資本剰余金	1,769,327	1,769,327
利益剰余金	9,609,444	9,323,326
自己株式	△178,290	△178,291
株主資本合計	12,876,756	12,590,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	351,251	341,417
その他の包括利益累計額合計	351,251	341,417
純資産合計	13,228,008	12,932,055
負債純資産合計	15,987,943	15,562,607

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	9,096,045	8,985,932
売上原価	2,662,428	2,618,752
売上総利益	6,433,617	6,367,180
販売費及び一般管理費	5,897,344	5,956,677
営業利益	536,272	410,502
営業外収益		
受取利息	1,983	1,167
受取配当金	22,302	25,391
持分法による投資利益	9,254	162
リサイクル収入	16,369	17,700
その他	22,108	37,482
営業外収益合計	72,019	81,903
営業外費用		
支払利息	3,548	3,727
その他	226	1,752
営業外費用合計	3,775	5,480
経常利益	604,516	486,926
特別利益		
固定資産売却益	—	11
特別利益合計	—	11
特別損失		
固定資産除却損	1,182	—
減損損失	—	46,908
特別損失合計	1,182	46,908
税金等調整前四半期純利益	603,334	440,029
法人税、住民税及び事業税	219,300	179,200
法人税等調整額	12,344	7,506
法人税等合計	231,644	186,706
四半期純利益	371,690	253,322
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	371,690	253,322



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	371,690	253,322
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,681	△3,944
その他の包括利益合計	18,681	△3,944
四半期包括利益	390,371	249,378
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	390,371	249,378
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。